

車いす駐車場「思いやりスペース」チラシ手渡し運動

大仙地区【平成 20 年 10 月 19 日（日曜日）】

10:30～11:30	ジャスコ大曲店	500枚
14:30～15:30	マックスバリュ福田店	160枚
	合計	660枚

【反応】

- ・多くの人が受け取ってくれた。その反面断る人もいて、中には受け取ったチラシとティッシュをゴミ箱に捨てる人もいた。チラシだけ捨てる人もいた。
- ・小さい子は、風船を喜んでもらってくれた。親も笑顔だった。
- ・「お疲れさま、頑張ってください」と声を掛けてくれる人がいた。
- ・小学生、中学生くらいの子は、照れながらも貰ってくれる事が多かった。
- ・両手に荷物を持っていても、もらってくれる人もいた。
- ・小さい子が、ティッシュをみて「あっ、杉ッチ」と、興味を示してくれた。
- ・中には子供連れでも知らん振りで見做す人もいた。
- ・入店時は貰わなくても、帰りは貰ってくれる人もいた。
- ・障害をもつ家族がいるので、こういう活動は助かると言ってくれる人がいた。



【反省会の内容】

- ・小さい子が自ら風船をもらいに来てくれた。風船の効果があつた。
- ・オープン後間もなくで、お客様の人数が多く、かなりの枚数を配ることができた。
- ・全体に若い人の反応がよかった。
- ・忙しい中、店員の方の理解と協力が有り難かった。
- ・風船、ティッシュ、チラシを配る際の役割分担がうまくいった。
- ・風船を立てる台が軽くて飛ばされる事が多かったので、今後改善が必要。
- ・「おはようございます」、「こんにちは」と声をかけると客の反応もよくなる。
- ・「あい」以外の団体に手伝ってもらい、団結して活動することも大事だと思った。
- ・多くのお客様が予想されるときは、配る方の人数も多く必要だ。
- ・車の乗り降りの際、車椅子を出し入れしていると、駐車場警備の方が「手伝うことはありませんか」と声を掛けてくれた。

大館地区【平成 20 年 10 月 25 日（土曜日）】

13:00～14:00 大館樹海ドーム（産業祭）

700枚

【反応】

- ・ティッシュの効果が、かなりあった。
- ・子供が、自分から風船をもらいに来てくれた。
- ・チラシ配り開始前から、親子でもらいに来るほど風船が人気あった。
- ・風船が人気ありすぎて、開始 15 分くらいでなくなった。
- ・多くの方が、「ごくろうさま」と声を掛けてくれた。
- ・10 人近くの人に「何の活動ですか？」と聞かれ、説明した。「良い活動だ、協力する」と言ってくれた。
- ・全体的に好意的だった。イヤがる人がいなかった。
- ・人が多く、時間内になくなってしまった。
- ・「テレビで見たよ、頑張っ」と声を掛けてくれる人がいた。
(テレビに出たことがないので、俳優とでも間違われたかな?)



【反省会の内容】

- ・風船、ティッシュの効果がすごい。
- ・市民行事のイベントなので、店舗での活動に比べて気軽にもらってくれる。
- ・あからさまにイヤがる人がいなく、好意的で気持ちよく活動できた。
- ・ドームの出入口が広く、人も多かったので、もっと人がいると良かった。
- ・会員以外の人への助けが有り難かった。

【最後に】

身障者用駐車場は、便利さゆえに必要な人も安易に使ってしまいがちです。しかし、体が不自由な人はもちろん、高齢者の方、妊婦の方、怪我をした方、急に体調を崩した方など本当に必要な人がいつでも使えるようにする必要があります。人は誰でも事故や病気で体が不自由になり、いつ車椅子のお世話になるか分かりません。又、年齢を重ねるごとに体のどこかが不自由になります。

誰もが自分の事として考え、相手を思いやる気持ちを持ってください。人の優しさは決して一時的なものではありません。困っている人がいたら知らん振りなどできる人はいません。誰もが人には優しくしたいはずです。多くの皆さんの気持ちの中の、ほんの少しの部分に「車いすマーク」を

持って下さい。人を思いやる優しさにつながります。「車いすマークのスペース」は「思いやりのスペース」なのです。

今回の活動では、会員のアキちゃんから、受け取らないお客様はほとんどいませんでした。アキちゃんの笑顔と元気のよさ、それに加え前向きで一生懸命な姿勢が伝わったからだと思います。何事にも集中して取り組む姿は、私たちみんなが見習わなければいけません。多くの方に「思いやり」の気持ちが伝わったはずです。これからも、「笑顔」を心掛け、多くの人に私たちの思いが伝わるよう活動を続けていきます。

会員以外の賛同してくれる人の参加により、新たな風と心強さを感じました。本当にお疲れさまでした。ありがとうございました。